南が丘中学校だより

自他の生命と人権を尊重し ねばり強くたくましい、心豊かな生徒の育成

み → 自ら学ぶ生徒

な → 仲間と学び合う生徒

み → 認め合い支え合う生徒

が → がんばり努力する生徒

令和3年 2月24日 秦野市立南が丘中学校

令和2年度 第17号

お → 己を大切にできる生徒

か → 体と心を鍛える生徒

★家の方と一緒に読んでください

新たなステージに向けて

認め合い支え合う 仲間と過ごす 時間と空間を大切に

立春を過ぎ、日差しや肌に触れる風から季節の移り変わりを感じるこの頃、3年生はそれぞれの進路に向けて、1,2年生は今日からの学年末テストに向けて、最大限にがんばり努力してきました。

「新しい生活様式」の中で、仲間と共に思いやりと知恵を分かち合い、今できることに精いっぱい取り組む生徒たちの姿は輝いています。

日々見守り、支えていただいている保護者、地域の皆さまに感謝いたします。







2月18日から3年生は卒業期の特別プログラムが始まりました。公立高校の共通選抜での自宅学習が終わり登校した生徒たちの目に飛び込んできたのは、1年生からこれまでに作ってきた懐かしい掲示物の数々です。一足早く進路が決定



した有志のみなさんが集まり、学年フロアに飾ってくれました。3年生のみなさん、3年間の思い 出を仲間と共に語り合い、3月11日の卒業式をみんなの力で最高のものにしましょう。



卒業期の特別プログラムでは、新型コロナウイルスの感染症対策に気を配り、卒業証書の授与や卒業合唱の練習をしています。また、お世話になった方たちや後輩へのメッセージを書いたり、3年間使ってきた教室の環境整備、学年行事の映画鑑賞やレクレェーション、3月9日には富士急ハイランドへの卒業遠足も計画しています。

今年の卒業式は3年生とその保護者1名、教職員、在校生代表のみで行うこととなりました。

生徒会活動も活発に

2月15日に予定していた新入生入学説明会は緊急事態宣言の発出により、書面配布によることとなりました。 例年生徒会本部役員が中心となり、新入生に中学校生活の説明をしていましたが、今年は動画を作成し、小学校の教室で見てもらうこととなりました。



中学校生活の1日を寸劇でユーモアを交えて撮影し、編集しました。「少しでも中学校生活を楽しみにしてもらえたら嬉しいです。」(生徒会本部役員より)



1月に1,2年生による学級新聞発表会が行われました。今年度は市のコンクールが中止となったため、例年とは違う形での学級新聞作りとなりましたが、どのクラスも工夫して作り、発表することができました。(広報委員会「南が丘新聞」より)

クラスの様子や問題などを取り上げ、レタリングやグラフの工夫も素晴らしかったです。第1理科室前に掲示してあります。ぜひ読んでください。

● 生徒のみなさんへ・・・ 未来の自分のために「できることから」実行「チャレンジ」!! 学校だより第7号(7月13日発行)に1学期期末テストを終えて「主体的に学びに向かう 力をつける」という記事を掲載しました。今回はもう一つステップアップです。

「テスト結果を有効に使う!!」

ステップ1「もう一度やってみる。」

ステップ2「自分の成果を確認する。」

ステップ3「分からない部分の確認をする。」

先ずはできることから 改善する。少しずつ、 欲張らずに、継続する。

ステップ4「分からない部分をこれからの成長の源にする。」

分からない部分を解決する方法を考える。先生や仲間に聞いてみる。本やインターネットで調べてみる。それを継続することで「主体的に学びに向かう力」がついてきます。



く保護者の皆さまへ>

2月18日(木)令和3年度PTAの新委員長 選出が行われました。貴重なお時間を割いてお集 まりいただき、心強く感じました。今年度に引き 続き、学校教育へのご支援をよろしくお願いいた します。また、19日(金)には全生徒に図書カ ードを配布していただきました。ありがとうござ います。

この学校だよりは、カラー版で秦野市立南が丘中学校HPにアップしてあります。ご覧ください。